

沢池小だより



茨木市立沢池小学校

令和3年(2021)年5月21日

5月第2号

児童用タブレットの持ち帰り

本日、児童用タブレットを持ち帰ります。ご家庭の無線ネットワークに接続していただき、ドリルなど教育用クラウド上のアプリケーションが使えることをご確認ください。どうぞよろしくお願いいたします。

(1) ネットワーク接続をおねがいします



まずはご家庭の無線ネットワーク(無線LAN、Wi-Fi)に接続してください。ほとんどの場合、タブレットに、無線ルータ(Wi-Fiルータ)の名前(SSID)を選択し、パスワード(パスキー、セキュリティキー)の入力が必要です。これは児童ではできないご家庭も多いかと思えます。お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。(裏面参照)

(2) ミライシード・ドリルパークで学習します

ネットワークにつながれば、児童はミライシード・ドリルパークをやってみます。国語、算数、(3年生以上は社会、理科も)の学習教材です。学年を選べますので、以前の学年にさかのぼって復習することもできます。お子さまが取り組んでいるところをご覧ください。

答え合わせの結果は、教員側から確認することができ、出来ばえの分析から個々の児童の強み、弱みが把握でき、学校での指導にも役立てていきます。

そのほか、学年によってはタブレットで課題の出題と提出があります。これも初めてのことでですから、まずは通信で課題のやりとりができるかどうか、基礎的な資料としていきます。

(3) 今回、ACアダプター、タッチペンは持ち帰りません

今回はACアダプターを持ち帰っていません。学校で充電した範囲でお使いいただきます。もしバッテリー切れとなったら、そこまでとしてください。どれくらいの時間まで使えたか教えてもらえば、今後の参考になります。

タッチペンも持ち帰りません。今回は指でやってみましょう。またお家にあるタッチペンを使っていたらかまいません。(ペン先がシリコン製のものでお願いします。)

(4) 使わないときはスリープに

タブレットはスリープ状態で持ち帰ります。学校でも完全に電源を落とす「シャットダウン」はしていません。夜間の自動更新や授業での素早い起動のためです。ご家庭でも使わな

いときはスリープにしておきましょう。(タブレット本体をキーボードにとじ合わせるとスリープになります。)

もしシャットダウンしてしまったり、再起動した場合も、前回使用したお子さまのログインIDが保存されていますので、パスワードを入力すれば使えるようになります。

◇トラブルから学ぶ、トラブルへの学び

タブレットを持ち帰って紛失したり、壊したりしたらどうしよう。ネットワークにつながって、人を傷つけたり傷つけられたらどうしよう・・・心配すればきりがありません。では保管庫に入れたままにしておけばよいのでしょうか?(それはちがいますよね。)

これまではタブレットやパソコン、スマートホンなどを日ごろから使っている子どもたちと、そうでない子どもたちがいて、学校で情報モラルの指導をする際に難しさを感じていました。今年度からはひとり1台のタブレットがあり、互いにネットワークでつながっているので、それを土台とした学習をすることが(やっと)できます。

トラブルを未然に防ぐ指導も行っていますが、自分たちのタブレットとネットワークでおきたトラブルから学ぶことで、実感を伴った情報モラルが身につけられると考えます。

今回使うミライシードも、今後使っていくMicrosoft Teamsも、沢池小内やクラス内で使うネットワーク・コミュニケーションのアプリケーションです。よって誰がどんな失敗をしたかすぐわかります。私たち教員の目の届くところで、いろいろな失敗をしながら、その反省にみんなで学んでいきましょう。学校はネット社会の練習場でもあり、教育センターも

- ・休日はMicrosoft Edgeでインターネット検索などはできません。
- ・インターネット検索ができるときも、フィルタリングはかかっています。
- ・タブレットは午前8時から午後9時までしか使えません。

などの安全対策を施しています。(休日の調べ学習については今後の検討課題です。)

そして将来、広いインターネットに出ていくとき、情報に憶せず、被害者にも加害者にもならず、便利で快適なネット社会の一員として活躍してもらえることを願っています。

本校での携帯電話等の取扱いに関して

本日付けで、「茨木市小中学校における携帯電話の取扱いに関するガイドラインについて」のお便りを配布しています。携帯電話の持ち込みについて、

(2) 保護者から子どもに携帯電話を持たせたいと要望がある場合、学校は保護者と相談し特別な事情と認められる場合に限り、携帯電話の持ち込みを許可する。

と記載されていますが、本校ではこれまでと同じく、持ち込みの確認、把握は行いません。以下のルールで指導していますのでご確認ください。

- (1)原則、学校に携帯電話は持ってこない。しかし、事情があって持って来る場合はランドセルの中など見えない場所で保管してください。
- (2)登下校など学校外でも、緊急時以外の使用はしないこと。学校内外での使い方に問題があると判断した場合は、事情を丁寧に確認したうえで指導を行います。

◇インナーケースのタグ取り付けのお願い

タブレットを入れるインナーケース（下の写真）も児童ひとり1つあります。今後も持ち帰りの際に使います。お手数ですが、子どもたちが教室で配れるよう、タグ（上の写真）に氏名を書いて、ケースのジッパーの金具にとめていただきますよう、お願いします。

- ①タグからカードを出して番号シールのある裏面に、お子さまのお名前を書いてください。



次回から、教室で子どもたちが配布します。読める漢字まで、またはひらがなばかりでお願いします。

- ②名前の面が見えるように、カードをタグに入れてください。



- ③ロゴのある側を上にして2つあるジッパーのうち右端になる側の輪に

こっちではなくて

- ④名前を記入したタグをとりつけてください。

こっち側です。

5月24日（月）登校時に、タブレット本体をインナーケースに入れて、学校に持たせていただきますよう、お願いします。

そのほか、持ち帰った際に、不具合などがありましたら、担任に（連絡帳などで）お知らせください。今後の参考にさせていただきます。

1人1台タブレット端末_Wi-Fiへの接続方法

- (1) タブレットのログイン後
ネットワークへの接続状態を、デスクトップ画面右下(タスク領域)のアイコンで判別します。

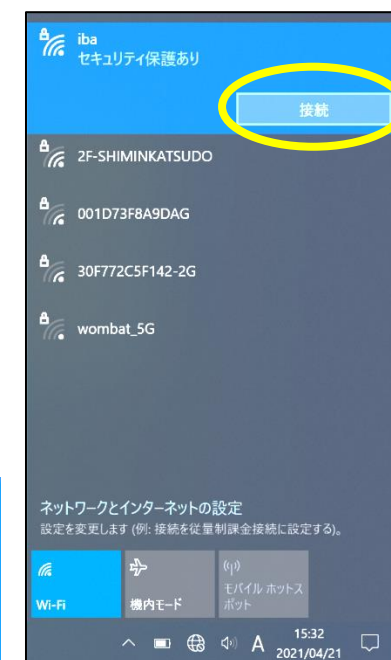


接続できていない



何らかのネットワークに接続できている

- (2) 接続できていない場合、及び異なるネットワーク(家庭のWi-Fi)に接続し直す場合
上記のアイコンをタップします。タップすると、右のように画面右下に検知しているネットワーク一覧が出てくるので、接続したいネットワークをタップして、「接続」をタップします。
(茨木市教育センターからWi-Fiルータを借りている方は、ルータの電源を入れたうえで「iba」を選択してください。)
※家庭のWi-Fiなど、新たなネットワークに最初に接続するときには、パスワードの入力が求められますので入力してください。
※パスワードはメーカーによって「パスキー」、「セキュリティキー」とも称されます。



- (3) 下のように「接続済み」になれば、接続ができています。



- ・児童用タブレットは茨木市教育センター管理の教育用クラウドに接続するようになっています。
- ・今回使用できるのは、午前8時～午後9時の時間帯、一部のアプリケーションだけが使えます。
- ・Microsoft Teamsは今後、学校でいねいに指導を行ったうえで活用していきます。今回は使わないでおいてください。
- ・そのほか、いくつかのアプリケーションが使えます。どんなものがあるか、探してみましょう。